

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第12区)

平成26年12月14日執行

東京都選挙管理委員会

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第12区)

平成26年12月14日執行

東京都選挙管理委員会

足立区は2つの選挙区に分かれます。この選挙公報は東京都第12区用です。



東京都第12区	東京都第13区
北区全域 入谷一～九丁目、入谷町、扇一～三丁目、興野一～二丁目、小台一～二丁目、加賀一～二丁目、江北一～七丁目、皿沼一～三丁目、鹿浜一～八丁目、新田一～三丁目、椿一～二丁目、舎人町、舎人一～六丁目、舎人公園、西新井栄町三丁目、西新井本町一～五丁目、堀之内一～二丁目、宮城一～二丁目、本木一～二丁目、本木北町、本木西町、本木東町、本木南町、谷在家二・三丁目	足立区で、東京都第12区に属しない区域

投票日12月14日(日) 午前7時から午後8時まで

投票方法「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 12月3日(水)～12月13日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第2項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。)

美しい国 精神的にも経済的にも豊かな国、誇り高い国 日本を取り戻す

- ①天皇家を中心とした大家族の国家造りをめざします。このため家庭を中心とした地域共同体を復活します。
- ②我が国の国柄を体した自主憲法を制定します。
- ③自衛隊を国防軍にし、米軍に力添えを拒む。また、自らの防衛を自国で守る体制の整備に努めます。
- ④我が国周辺の親日的国家との関係を強化し我が国の主体的な外交を推進します。
- ⑤情報収集、防諜、情報の発信・宣伝などの体制を強化して国際社会における我が国の地位および影響力の向上をはかります。
- ⑥エネルギー源の確保と食料自給率の向上をはかることに、地球環境問題にも配慮しつつ、緩やかに経済成長により活力のある国家をつくります。
- ⑦科学技術立国を目指し、産官学が連携して各種の技術研究開発を推進する体制を強化します。
- ⑧我が国に古くから伝わる伝統文化を尊重し文化遺産の保存に努めます。
- ⑨地域の自立、個人の自立を促すとともに、世代を超えた絆づくりをめざし、それぞれの県や市町村が伝統を踏襲した特色のある町造りが出来る国にします。
- ⑩学校教育では誇りある日本人の育成を主眼とし、知育、徳育、体育をバランスよく実施します。また、高等教育においては指導者教育を強化します。

田母神としおは、「日本人の、日本人による、日本人のための政治」を実現します。

次世代の党 党首 平沼赳夫 後援 石原慎太郎

第29代航空幕僚長 田母神としお略歴

1948年7月22日生 福島県出身 航空自衛隊 航空自衛隊 (1967年～2008年) 航空自衛隊 (約5万人)のトップとして、約1兆円の予算執行を含め行政業務を統括するとともに、わが国の空の守りを総括。現在：次世代の党副代表、「田母神としおの会」会長 趣味等：読書、ジョギング、ゴルフ

たもがみ 検索

暴走政治ストップ、政治を変えよう

憲法 9条を生かした 平和外交を

集団的自衛権の行使容認、特定防衛法案の強行など「戦争の条を生かす」は絶対に対峙しません。憲法の条を生かして、北東アジアで戦争のない、平和の枠組みづくりに取り組みます。

経済 雇用・福祉充実で 暮らしを応援

アベノミクスは格差を拡大させ、すでに破たんが明らかです。雇用・社会保障の充実で、大企業中心の経済から、暮らしを応援する経済への転換をはかります。

消費税 10%増税は キツパリ中止に


富裕層と大企業に応分の負担を求めるとともに、中小企業にのぼる大企業内部留保を活用し、国民所得増進で税収を増やせば、社会保障充実の財源は確保できます。

原発 再稼働やめ、 原発ゼロの日本を

いまだ事故の収束も原因究明もできていない福島第一「原発」そんな時に原発の再稼働などもってのほかです。自然エネルギーの開発をすすめて「原発ゼロ」の日本をめざします。

国民の声があつてすぐに届く政治を

消費増税、「戦争する国」づくり、原発再稼働、「生保ハケン」の労働法改悪など、国民の声を聞かない安倍政権の暴走に、怒りを覚えることができません。みなさんの声をまっすぐ政治に届けるため、今度こそ、国会に送り出してください。



池内 さおり

日本共産党 32歳 いけうち さおり

希望と誇りに輝く世界一の日本にするためには、

従来型の公共事業ではなく、「一人にこそ光をあてるべきです。子育てと教育と福祉、そして研究開発です。子ども達の笑顔があふれる国は榮えます。

女性が輝く社会の矛盾

政府は女性の働き方拡大に向け、配偶者控除の見直しを進めています。1400万円の壁（300万円の壁の問題です。約1400万円が適用となる配偶者控除の廃止は大きな負担となります。私はむしろ、それを取り除くのではなく、1000万円「1000万円の控除額をさらに上げるべきだ」など、あるべき控除額を廃止した分は給付型にまで変えて、生活を支えるべきだと考えます。自民公明政権が掲げた女性が輝く社会とは、出産・育児介護の環境整備をしないまま、女性に更なる労働を強いるものです。

止まらない円安、物価高

円安、物価高が止まらない。実質賃金がほとんど下落、消費増税、社会保障負担の増大、年金や介護の切り捨てで国民生活は確実に苦しくなっています。さらには消費増税を巡る内閣の国内企業、特に中小企業の大規模な減産に伴う原材料費等の高騰に苦しんでいます。そのような状況に消費増税を引上げたら、ひとたまりもありません。いまやるべきことは、非正規雇用の正規への転換、職務に応じた待遇の改善、自民公明政権が広がった「権限拡大」を中止し個人消費の勢いを回復することです。

北区・足立区は職人気質のものがぶりの街です。日本の文化を支え、匠の技を継承してきた日本の屋台骨である中小零細企業が夢と誇りを持ち続けられる、内需拡大の経済に尽きます。

民主 維新の党 連合東京の皆さまの応援を頂いております。

自民公明政権に「まった」

国家のための政治ではなく、国民のための政治を。

未来はいつも子どもたちの中にある。

太田あきひろ

国土交通大臣、水循環政策担当大臣。党全国議員団会議議長。京都大学卒、同大学院修士課程修了(耐震工学専攻)、公明新聞記者などを経て、1993年に衆院初当選(当選6回)、北区滝野川在住、69歳。

国土交通大臣として、走り抜いた2年!!

防災・減災、老朽化対策——安全・安心の国土づくり

リニア新幹線が着工! 21世紀の「夢の超特急」が着工へ

2027年の開業をめざし、品川一名古屋間を最高時速500km超で走り、約40分で結ぶリニア中央新幹線の着工を認め、世界最先端の技術が、日本に自信と希望をもたらします。

東京五輪をめざして! **世界に誇れる国際都市を実現**

観光立国を推進。また訪日外国人数は史上初めて1000万人を達成。2020年の東京五輪へ、2000万人の訪日外国人数を目標に、魅力ある観光地域づくりに取り組みます。

未来のメタリストを全力で応援。ナショナルトレーニングセンターの整備・拡充を推進し、東京五輪へ向けて「未来のメタリスト」を全力で応援します。

波瀾のイライラを解消! **首都高・中央環状線が全線開通へ**

いよいよ来年3月、全線開通! 都心の慢性的な渋滞緩和や、一般道路の混雑軽減、羽田空港などへのアクセス向上も期待されます。

女性・子どもにやさしい社会へ! **マタニティマーク、ベビーカーマークを普及**

妊婦であることを周囲に知らせる「マタニティマーク」の普及や、ベビーカー利用者が気がねなく外出できるよう「ベビーカーマーク」を制定しました。

<http://www.akihiro-ohata.com/> 太田あきひろ 検索

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第2項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。)